

(5) 下線部 e に関して、この文化について述べた文として適切なものを次のア～エから1つ選んでその符号を書きなさい。

- ア. 紫式部は、かな文字を使用して『源氏物語』をあらわした。
- イ. 朝鮮の陶工が陶磁器の技術を伝え、有田焼などがつくられるようになった。
- ウ. 床の間を持つ書院造とよばれる建築様式が生まれた。
- エ. 天皇や貴族、庶民の和歌を広く集めた『万葉集』がまとめられた。

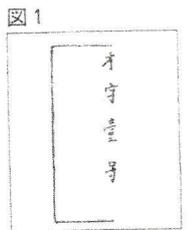
こたえ... (ア) 平安時代のこのころの文化を国風文化という。ちなみにエは奈良時代のもの。

(6) 下線部 子 に関して、この時代の政治について述べた文として適切なものを、次のア～エから1つ選んでその符号を書きなさい。

- ア. 幕府は、親藩、譜代大名を要地に、外様大名を遠い地に配置した。
- イ. 将軍の補佐役である執権が幕府の実権を握るようになった。
- ウ. 守護が領国の武士を家来として従え、一国を支配する守護大名に成長した。
- エ. 幕府と藩が全国土地と人民を支配する幕藩体制を確立した。

こたえ... (イ)

(7) 下線部 子 に関して 次の文中の ① には人物名を、② には当時の中国の国名をそれぞれ漢字で書きなさい。



南北朝を統一し、金閣を建てた ① は、正式な貿易船であることを証明するものとして図1を用いて、② との間で貿易をはじめた。

① (足利義満)      ② (明)